

小中一貫教育基本方針

ふるさとを愛し、
自らの夢に挑む
自立した子どもの育成

小中一貫教育をとおして子どもの力を育む かとうの教育

加東市では、すべての中学校校区において小中一貫教育を行っています。中学校区ごとに、9年間を貫いた教育目標を定め、小学校と中学校が、つながりを意識した切れ目のない教育活動を行い、子どもたちの発達段階と一人ひとりの特性に応じた学びを大切にしています。



第3期 加東市教育振興基本計画

基本理念 人間力の育成
～豊かな学びが 新しい自分と地域を育むまち 加東～

基本方針1 未来を切り拓く子どもを育む小中一貫教育の推進
～学びの連続性を大切にした教育の充実～



めざす子ども像

自ら学ぶ子

自他を大切に
する子

ねばり強い子

個性豊かな子

自分を
活かす子

たくましい子

9年間を通した
教育目標

社地域

向上心
～共に学び、夢に挑む
自立した子どもの育成～

滝野地域

ともに学び、たくましく、
夢に挑む子どもの育成

東条地域

自ら学び、こころ豊かに
たくましく生き抜く学園生の育成

義務教育9年間を3つのステージへ

第1ステージ

発達段階を大切にした節目のある教育活動

第2ステージ

第3ステージ

発達段階に応じて、
ステージごとに
目指す姿を明確に



3つの「つながる」

3つの「つながる」をキーワードに

コミュニティ・スクール

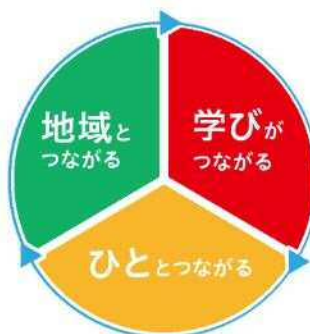
「学校運営協議会」を置き、社会総がかりで子どもたちを育てる仕組みづくりをします。

ふるさと学習「かとう学」

地域人材や教育資源を活用し、すべての教科を通して郷土への愛着を深め、よりよい社会づくりに向けて、主体的に行動する態度を育成します。

異学年交流

人と関わる機会を増やし、自己有用感や責任感を育み、思いやり心の醸成を図ります。



9年間を通したカリキュラム

指導方針や各発達段階で育てたい力を共有し、9年間の系統性・連続性のある取組により、確かな学力の定着、向上をめざします。また、英語教育やICT教育の充実などを図ります。

学習指導の充実

小学校での教科担任制や小中学校間での乗り入れ授業等、専門性を活かした魅力ある授業の展開、協同学習や少人数学習など効果的な学習形態の活用を図ります。

切れ目のない一貫した支援

9年間を通して子どもを見守り育てる生徒指導体制により、問題行動の未然防止と早期対応を図ります。また、特別な支援を必要とする児童生徒について、全教職員が共通理解します。

小中一貫
教育目標

向上心

～共に学び、夢に挑む自立した子どもの育成～

めざす学校像
～学び合い、笑顔あふれる学校～

- 子どもたちが楽しく学べる、安心・安全な学校
- 教職員がいきいきと教育活動できる学校
- 保護者・地域から信頼される学校

めざす子ども像
～「生きる力」を身につけ、自立する子ども～

- 自ら学び、よく考えて行動できる子ども
- 豊かな心で自分も他者も大切にできる子ども
- 明るく健康で、たくましく生きる子ども

めざす教師像
～人間力に富み、子どもの成長を保障する教師～

- 教育の専門家としての自覚と使命感をもち、常に自己を高めようとする教師
- 明るく元気で、子どもや保護者の思いに寄り添うことができる教師
- 高い倫理観と人権意識をもち、他者を敬い接することができる教師

●義務教育9年間を見通した系統性・連続性のある教育課程の編成



●小中学校 指導の重点

★印は、令和4年度の重点施策

